

研究部会主催

令和7年度 第1回公開研究会のご案内

日時：令和7年9月28日（日）午後2時30分開始～午後5時20分終了予定

会場：早稲田大学(高田馬場キャンパス) 対面・オンライン複合型

参加方法：

- ① 対面・オンライン参加ともに、右のQRコードから、事前にお申し込みください。
会員以外の方でも参加可能です。



- ② 定員 対面は先着70名 オンラインは先着150名とします。
③ 申し込み〆切 令和7年9月21日(日)

- ④ メール受信設定のお願い

【オンライン参加の方】研究会前日までに、登録いただいたアドレスに、招待URL、ミーティングID、パスコードを送信します。h-tanaka@js.sugiyama-u.ac.jp（田中）からのメールを受信できるように設定をお願いします。

【対面参加の方】研究会前日までに、登録いただいたアドレスに、会場に関する情報を送信します。h-tanaka@js.sugiyama-u.ac.jp（田中）からのメールを受信できるように設定をお願いします。

- ⑤ 本研究会に関するお問い合わせは koda_k@waseda.jp（幸田）まで

研究テーマ：ことばの学び手が生成する「問い」のあり方を考える

—学びが多相化・深化・昇華する要件—

内容：「学びの多様化・深化とこれからのことばの学び—生成AIは『問い』が育つ学びにどうかかわり得るのか？—」

I 研究主題の趣旨説明 研究部長 藤森 裕治

II 基調講演：野中 潤（都留文科大学）

III 実践報告：渡邊光輝（お茶の水女子大学附属中学校）

IV 質疑応答と協議

V 講評 本学会理事長 甲斐 雄一郎

VI 総括と展望 本学会会長 桑原 隆

司会 長田 友紀（筑波大学）

参加費：無料